

令和6年度 北海道中学校体育大会 体操競技・新体操における熱中症防止対策 及び競技進行が困難な場合における代表選手(チーム)の選出方法について

北海道中学校体育連盟事務局

【全競技に関わる熱中症防止対策】

- ・各競技における基本的な熱中症防止対策については、「北海道中学校体育大会における熱中症防止対策」（当連盟HPの「規約・お願い・連絡事項」のページに掲載）に基づき、大会運営を行う。
- ・会場の暑さ指数計において、暑さ指数（WBGT）が31℃（※気温と同じ単位であるが、気温だけではなく、気温・湿度・日射・輻射を総合した指標）に近づいたり、31℃を超えたりした場合には、会場の換気や観戦者の入場制限（屋内競技のみ）、大会の中断、競技日程の変更などの措置を検討する。
- ・前日の17時に気象庁より発表される「熱中症特別警戒アラート」（※「熱中症警戒アラート」とは異なる）が発令された場合には、その日の大会の中止を検討する。
- ・会期中に試合やレース等の全日程を終了することができなかった場合には、各競技ごとの基準に基づき、全国中学校体育大会の北海道代表選手及びチームを選定する。

【体操競技・新体操に関わる熱中症防止対策】

○ 基本的な対策

- ・アナウンスによる注意喚起
- ・競技会場内への水筒等の持ち込みを認める
- ・自分の演技中以外の水分補給を認める
- ・可能な限り、窓を開けるなどの換気対策を行う
- ・必要に応じた大型扇風機の準備

● 競技が進行できない場合の代表選手（チーム）の選出方法

※別紙「熱中症特別警戒アラート発表に伴う対応について」